

盛土のり面点検の進捗状況

道路局 環境安全・防災課
道路防災対策室

- 緊急輸送道路である「能越自動車道」の盛土区間において大規模崩壊が多数発生し、人員・物資輸送に影響。
- このため、全国の緊急輸送道路を対象に、高盛土（概ね10m以上）＋集水地形の点検を実施。適切な対策を講じ、盛土の大規模崩壊に伴う道路機能の著しい喪失を防止。

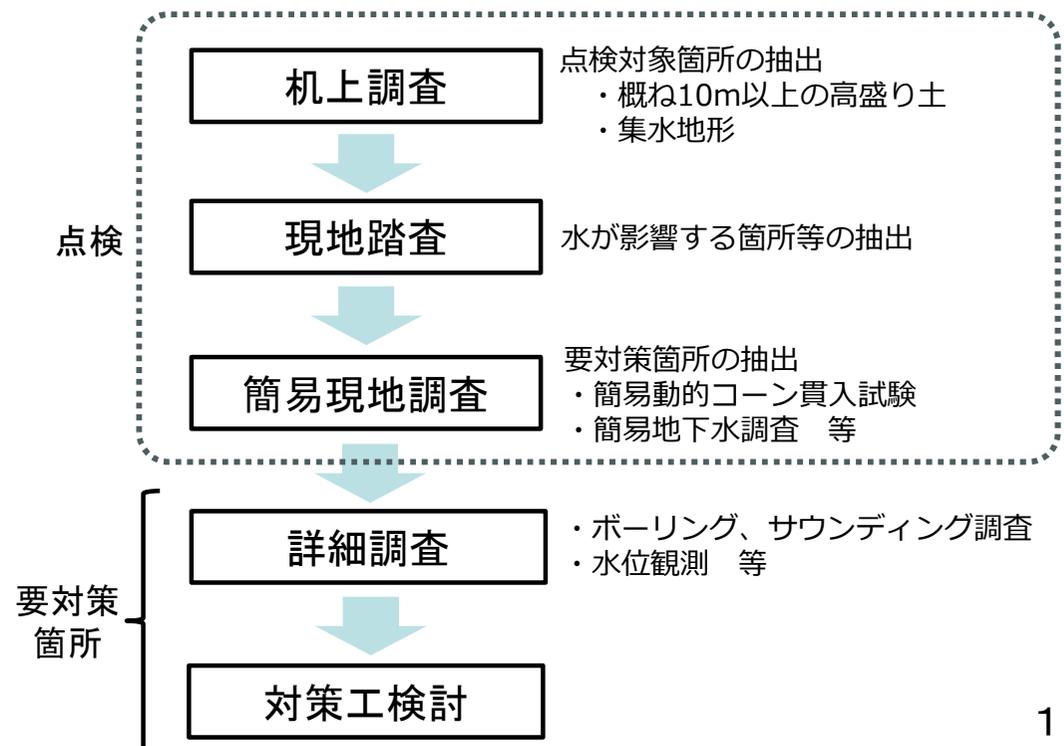
■能越自動車道における大規模崩壊箇所



《盛土の被災状況》

- 平成25年の土工締固め管理基準値変更後以降に施工、排水対策実施箇所は、軽微な被災。
- 過去（平成19年）の地震で大きく被災し、補強や排水等の対策を講じた箇所は軽微な被災。一方過去に被災が無かった箇所は、集水地形の沢埋め高盛土が大きく被災。

■点検・対策の進め方(対象:緊急輸送道路)



- 令和6年7月より、全国の緊急輸送道路において点検に着手
- 高速道路、直轄国道については、令和6年度内に点検を完了、詳細調査が完了した箇所から対策に着手
- 地方管理道路については、第1次緊急輸送道路を優先して点検を推進し、令和7年度内に点検完了見込。
第2・3次緊急輸送道路については、令和8年度内に点検完了予定
- 点検完了箇所から、順次、詳細調査を実施し対策に着手

■点検の進捗状況（R8.3末時点）

道路種別		点検対象箇所	要対策箇所	進捗状況
高速道路		約900箇所	74箇所	・全箇所、点検完了 (うち15箇所において対策に着手)
直轄国道		約1,500箇所	271箇所	・全箇所、点検完了 (うち58箇所において対策に着手)
地方管理道路	第1次	約2,000箇所	129箇所 (見込)	・全箇所、点検完了見込 (うち34箇所において対策に着手)
	第2・3次	約3,700箇所	点検中	・約2,500箇所、点検完了(67%完了) (うち11箇所において対策に着手) ・R8年度内に全箇所、点検完了予定

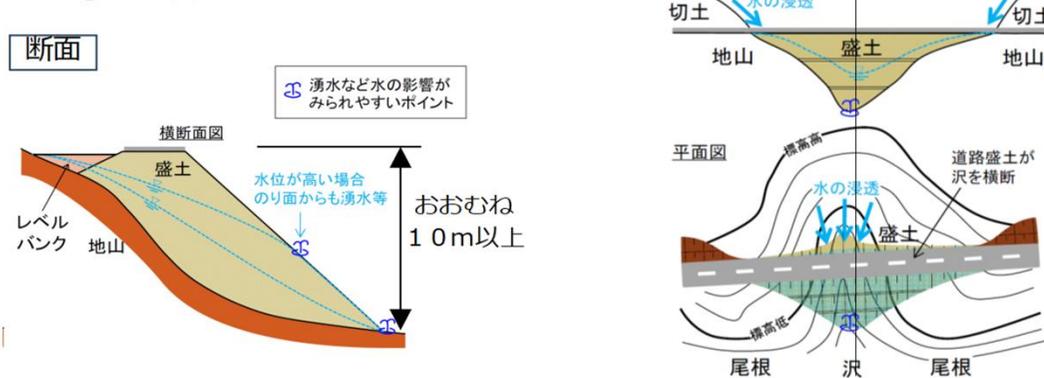
○ 令和6年能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく防災対策事業に対し、計画的かつ集中的に支援する個別補助制度を令和7年度に創設し、詳細調査や対策を推進

《補助要件》

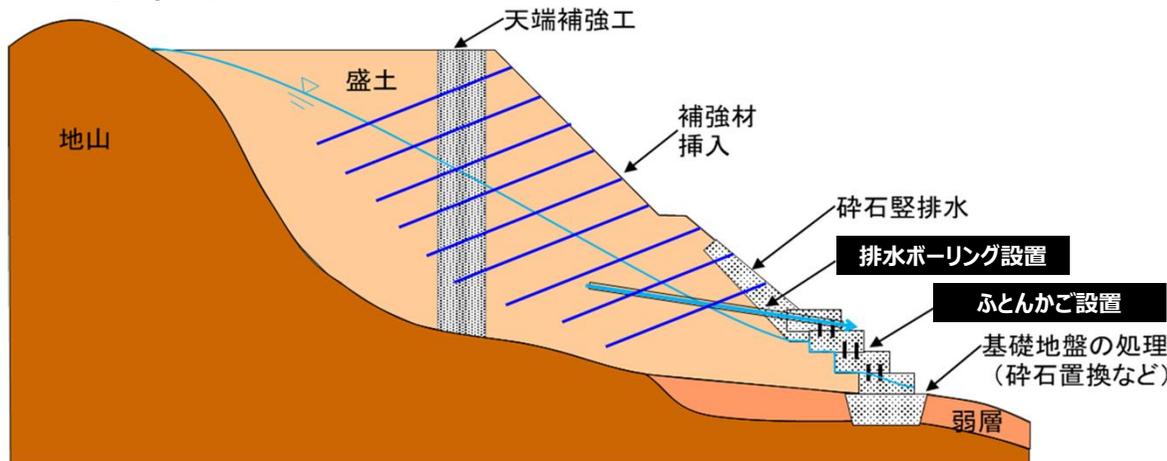
- 1) 緊急輸送道路
- 2) 盛土のり尻から測った盛土高が、概ね10m以上の盛土
- 3) 地山傾斜地等水の集まりやすい地形条件に造成された盛土

＜対策状況 岐阜県郡上市 一般県道 ひるがの高原線＞

■ 対象箇所イメージ



■ 対策イメージ



排水ボーリング施工



排水ボーリング設置済

